

リーダーたちの本棚

Leaders as Reader

L

感動を創造し
100年企業を目指す

創業以来「美」と「健康」に特化した商品を展開する新日本製薬。後藤孝洋さんは創業3年目の1995年に入社した。「現在の主な流通チャネルは通販ですが、当時は営業が自ら配達して商品を説明していました。私もその一人でしたが、お客様からの『いい商品をありがとうございます』の言葉が何よりの励みでした。当社は営業と開発の距離が近く、お客様のご意見やご要望はすぐに開発に反映されます。そのスピード感が社の成長を押し上げたと思います」

2006年には、スキンケア商品「パーフェクトワン」がヒット。市場は福岡から全国へと一気に広がった。

「通販だからこそ実現できた急成長だったと思います。2010年以降は、コンサルティングを主体とした直営店を百貨店に展開。550以上のバラエティショップや大型ショッピングセンターなどにも商品を展開しています」

開発のテーマは、新たなライフスタイルの提案。例えば、化粧水、乳液、美容液などの機能が一つになった「オールインワン美容液ジェル」は、「時短ケア」ができて価格も手頃。現代人が求める「シンプルスキンケア」というライフスタイルの一つの価値を生んだ。品質面での新提案も模索し、コラーゲンや薬用植物の研究を推進している。

商品パリエーションを拡充した「パーフェクトワン オールインワンジェルシリーズ」は、3年連続オールインワンスキンケア国内売り上げナンバー1(※)。インバウンド需要も伸びており、海外展開も行っている。

成長のカギは経営理念のリレー

今年創立27年。100年企業を目指すうえで後藤社長が重視するのが、「お客さまには最高の満足と信頼を社員には幸せと未来への夢を 私たちは社会に貢献する企業として 限りなく幅広い発展をめざします」という経営理念だ。

「会社の成長とともに組織の規模や形態が変化しても、理念は変えずに継承し、お客様に必要とされる存在であり続けたい。新たに「感動創造」というバリューも掲げました。感動は一人または一つの部門では生み出せません。全部門が一丸となり創造し、お客様と接する部門がその喜びを受け取る。そしてお客様からいただいた感動の声を社員から社員へとリレーしていくことで、次の「感動創造」につながるはず。人は、1度感動したことには再び感動しません。常に新しい感動を創造できるように企業文化を目指しています」

理念に基づき、カンボジアでの学校運営支援、障がい者就労支援、被災地復興支援など、社会貢献活動にも熱心に取り組む。

「座右の銘は、『感謝はするもの。されるものではない』。常に『おかげさまの心』を持っていたいと思います。お客様のおかげはもちろん、社員のおかげという思いも強くあります。通販ビジネスに関していえば、雪が降っても商品をお客様にお届けできるのは、配送会社の皆様のおかげ。パートナー企業を含めすべての方に感謝する気持ちを忘れないでいたいですね」

※富士経済「化粧品マーケティング要覧2017/2018/2019」(モイスチャー部門およびオールインワン部門)メーカー、ブランド別シェア2016/2017/2018年実績

■朝日新聞社メディアビジネス局ウェブサイトでは、後藤孝洋さんが語るリーダー論を紹介しています。
<https://adv.asahi.com/> 朝日新聞 広告 検索

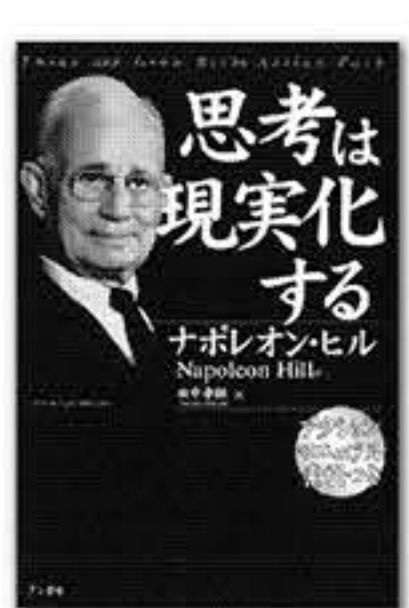


新日本製薬
代表取締役

後藤孝洋さん

1971年福岡県生まれ、95年新日本製薬入社。
98年部長、2001年専務、05年12月から現職。

後藤孝洋さんのおすすめ本棚



『思考は現実化する』(きご書房) ナポレオン・ヒル著 田中孝顕・訳
アンドリュー・カーネギー、トーマス・エジソン、マハトマ・ガンジーなど500名を超える成功者の協力を得て体系化した成功哲学のロングセラー。



『ビジナリーカンパニー 時代を超える生存の原則』(日経BP社) ジム・コリンズ、ジェリー・ボラス著 山岡洋一・訳
時代を超え、際立った存在であり続ける企業の源泉を探るベストセラー。競合企業との比較などから、従来の経営神話を打破。基本理念の大切さを説く。



『現代語訳 武士道』(ちくま新書) 新渡戸稲造著 山本博文・訳
日本人は、宗教なしに道徳をどう学ぶのか。こうした外国人の疑問を受けて書かれた世界的ベストセラー。普遍性を持つ武士道の思想を鮮やかに示す。



『飛べない鳥たちへ 無償無給の国際医療ボランティア「ジャパンハート」の挑戦』(風媒社) 吉岡秀人著
無償無給の国際医療ボランティア「ジャパンハート」を続ける「ジャパンハート」の代表者として、途上国医療に人生をかけた青年小児科医と若きスタッフの苦悩と奇跡の記録。



『日本でいちばん大切にしたい会社1』(あさ出版) 坂本光司著
「立場の弱い人々を大事にする経営」「人を幸せにする経営」「社員とその家族を大切に経営」の実例を紹介。6冊刊行されているシリーズの第1冊。

「武士道」は、幼少期に空手をやっていて、心算を学んでいました。1冊の本が経営者として、社員が熱意を持って目標を達成し、理念を受け継いでいける仕組みづくりにも心を砕いています。

「飛べない鳥たちへ 無償無給の国際医療ボランティア「ジャパンハート」の挑戦」は、国際医療ボランティア「ジャパンハート」の設立者、吉岡秀人さんの活動記録です。私が吉岡さんを知ったのは、NHKのドキュメンタリー番組で見た。吉岡さんは医師として日本と海外を行き来し、初めて国際医療に携わった。吉岡さんには、吉岡さんが当時所属していたNGOからの給料すべてを、診療所の資金や子どもの給食費に回して、心算を学んでくれたミヤンマーに恩返しをしようと、私自身の行動指針にしています。

「本が教えてくれた企業の社会貢献のあり方」

R

【読む】
Reading

本との出会いが未来を変える

セミナーをあきらめて買った本が思わぬ収穫に

私は10代から働き始めました。出張で上京することもあり、ある日東京の街角で自己啓発セミナーのチラシをもらいました。自分には秀でた才能もなく、サラリーマン家庭で育ったので、特別な人脈もないけれどもいつか成功したい。

経営者になりたい。そんなモヤモヤを抱えていた時期だったので、チラシに興味を持ちました。しかしそのプログラムは30万円前後。お金が多かったため、あきらめつつも持った興味を本に向けました。「樹木一本作るマッチは百万本、マッチ一本燃える樹木は百万本」。書店で手にした「思考は現実化する」の冒頭にこの言葉を見つけ、衝撃を受けました。1本のマッチのように1人の人間

も火のような情熱を持てば、何かを成せると思えたからです。目標の設定の仕方など、実践的な成功法則も参考になりました。今も自己診断の意味で時折読み返しています。

24歳の時に当社に入り、最初は健康食品の営業を務め、その後、通販事業の拡充に奔走しました。20代後半に管理職を任せられた頃、経営者としての意識が芽生えました。経営視点の軸となったのが、「ビジナリーカンパニー」時代を超え生存の原則。この中で、ORでなく、ANDの才能という考え方が出てきます。当社は理念にある社会貢献などの利益を超えた活動と、現実的な利益の追求の両立を目指す会社なので、腑に落ちる内容でした。また、「重要なものはカリスマの指導者ではなく、ゆるぎない理念と、進歩を促す明確な目標と仕組み」という指摘にも大いにうなずきました。私自身カリスマタイプではありませんし、だからこそ人の3倍働くことをモットーとしてきました。今は経営者として、社員が熱意を持って目標を達成し、理念を受け継いでいける仕組みづくりにも心を砕いています。

福岡に本社を置き、化粧品、医薬品、健康食品の研究開発・製造販売を行う新日本製薬。後藤孝洋さんは34歳で社長に就任、今年14年目になる。「2冊の本を経営の指標にしたこともあり、心を打つ言葉との出会い、尊敬する人との出会い、過去との出会い……。読書を通じて様々な出会いがありました」

で国際ボランティアなどを推進する中で「日本とは、日本人とは」ということを考えさせられる機会が多いからです。私がお好きなのは、「義」について書かれた文章。正しい行いを優先する義の精神を、経営においても生き方においても大事にしたいと思っています。新渡戸稲造が義を語るうえで引用した、真木和泉の言葉も心に残っています。人は才能があっても、学問があっても、義がなければ世の中に立つことができない。という言葉を、私に「義があれば、人の役に立って」と置き換えて、私自身の行動指針にしています。

「ういからだったそうです。吉岡さんをテレビで見て感動した私は、その翌日に同団体に連絡を取り面談しています。本書を讀むと、いかにして寄付金を節約し、スタッフの育成や働き過ぎの解消などに取り組み、サステイナブルなボランティアを実現しているのかも理解でき、吉岡さんの経営者としての手腕にも脱帽しました」

「日本ではいちばん大切にしたい会社」シリーズは、著者の坂本光司さんが、6千社を超える企業研究から、長期にわたり好業績を持続している企業や、世のため人のためになる経営に取り組んでいる企業を取り上げています。「会社は利益を上げるために存在しています。利益を上げるために存在している会社ではない。社員とその家族、外注先と下請け企業の社員、顧客、地域社会、株主を幸せにすることが会社の使命と責任である」という考え方に共鳴した私は、2010年に当社の取り組みをまとめた「第2回日本いちばん大切にしたい会社」大賞に応募しました。しかし、なかなか落選。障がい者雇用、残業、離職率など、様々な面で課題が見つかりました。業績が急成長している時期でしたが、永続的に人々に必要とされる会社の価値とは何か、考えさせられる機会となったのです。その後、課題の解決に努め、2017年に同賞の実行委員長賞を受賞しました。1冊の本が経営改革の指針となったわけでも、過去は変えられなくても、未来や自分は変えられます。そこに読書が果たす役割は限りなく大きいと思っています。(談)

「安心・安全」が人類を滅亡に導く
法哲学 那須耕介

「不便なモノ」が社会を豊かにする!?
シスエ工学 川上浩司

「無計画」という最適解
地球物理学 酒井敏

「へんな生き物たち」のサイバイバル術
生物学 神川龍馬

三笠書房

千代田区飯田橋3-3-1
○詳細は⇒<http://www.mikasashobo.co.jp>

空海の生涯

1200年前の巨人の日常が甦る!

Yura Yayoi 由良弥生
ISBN978-4-8379-6885-6
●定価(本体980円+税)

「凄く! 凄く! 凄く!」
弘法大師の野望と愛欲
驚きの多彩な才能

「仕大なスケールで描く超大作」

京大の「常識」は世間の「非常識」!

まじめに考えると、人間も生物も地球も、どこかおかしい。だから、楽しい!

「火星人」と「金星人」は本当にいるのか
「イタリアン・レストランの横文字」と「スタバのコーヒー」の共通点
「中国産うなぎ」と「パナマイエビ」から見えてくる社会
「遠足のおやつは300円以内だから萌えるの♡」
「ボチボチ」「テキーラ」「マサメ」という生命の観智
「植物として生きるのをやめて、人間を殺すことを選んだ、あの生き物」
「これから10年の人生計画は、なぜ無意味か」

最新刊
ISBN978-4-8379-2779-2
●定価(本体1600円+税)

京大変人講座とは

京大変人講座

変化の最先端が「変人」なのだ
霊長類学 京大総長 山極寿一
ナレーター 越前屋俵太

学校では教えてくれない「恐怖の地球史」
若手 小木曾哲

なぜ船屋のおやじは怒っているのか
サービス経営学 山内裕

「不安なモノ」が社会を豊かにする!?
シスエ工学 川上浩司

「無計画」という最適解
地球物理学 酒井敏

「へんな生き物たち」のサイバイバル術
生物学 神川龍馬

「安心・安全」が人類を滅亡に導く
法哲学 那須耕介

「京大変人講座」公式サイト
(今後のスケジュール・チェック、聴講の申し込みが可能)
<http://www.gaia.h.kyoto-u.ac.jp/henjin/>

「変人の精神」を持っている人がいなければ、世の中は新しくならない。どんな閉塞感が増すしかありません。……地に足を付けているだけではダメなのです。
京大大学総長・霊長類学者 山極寿一

京都大学に連絡と受けつがれている「自由の学風」「変人のDNA」を世に広く知ってもらうため、京大の先生を中心に2017年に発足した公開講座。「京大では“変人”はホメ言葉です!!」を合い言葉に、物理学、工学、生物学、医学、芸術学まで幅広いジャンルから先生を招き、毎回濃密で白熱した講義が行なわれている。今後も展開を拡大していく予定。学生のみならず年齢性別問わずなどでも、ご新規の聴講者大歓迎。